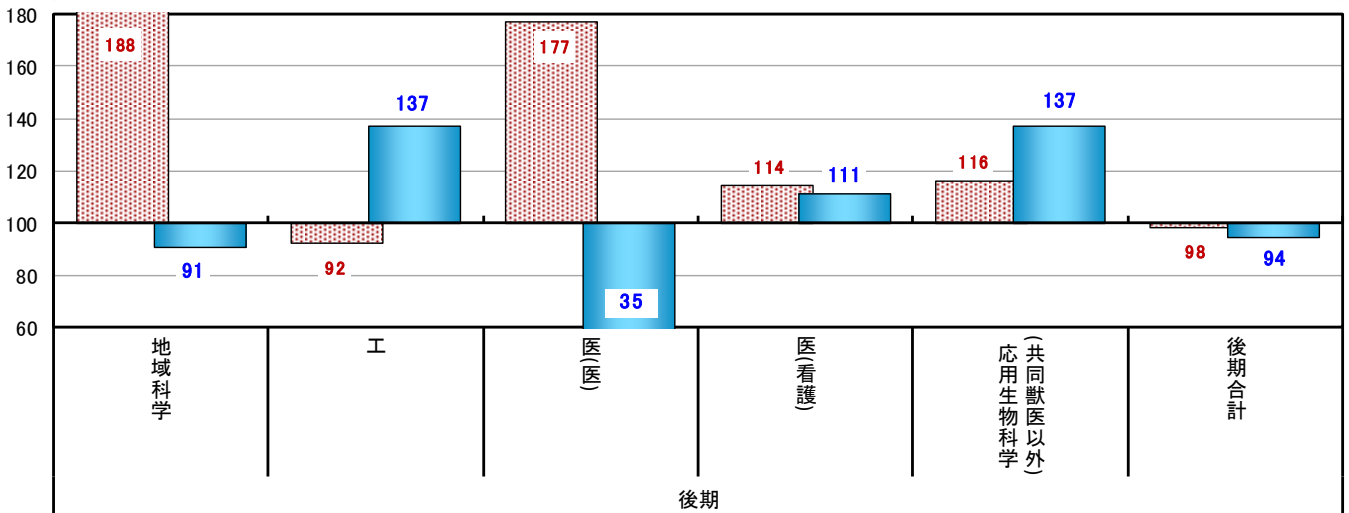
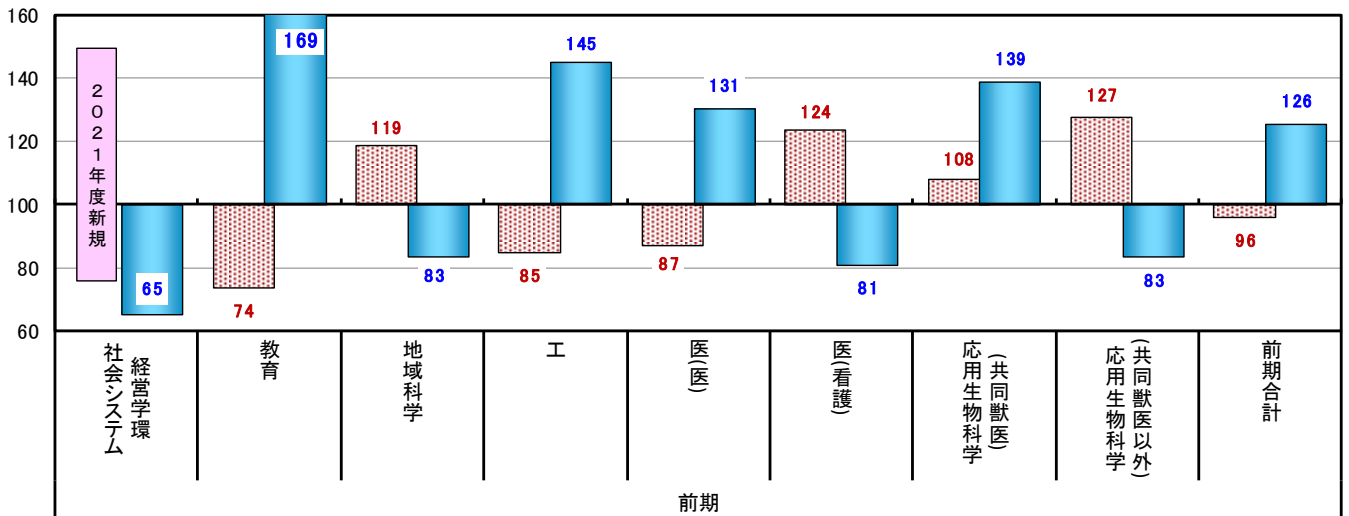


岐阜大：前期は大幅増加だが学部別では前年度逆の増減、後期は4年連続減少 前期：+555人 後期：-181人

※前年度の志願者数を100とする指数

■ 2021年度/2020年度 ■ 2022年度/2021年度



**主な入試変更点**  
 募集人員：医(医)…〈前〉37人→45人、〈後〉25人→10人  
 共通テスト：医(医)〈前〉…国<100>+歴公<100>+数2<200>+理2<200>+外<200>=総点<800>  
 →国<200>+歴公<100>+数2<200>+理2<200>+外<200>=総点<900>  
 〈後〉…国<50>+歴公<50>+数2<100>+理2<100>+外<100>=総点<400>  
 →国<100>+歴公<50>+数2<100>+理2<100>+外<100>=総点<450>

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は555人(126)の大幅増加で4年ぶりに増加。学部(医、応用生物科学は学科)・学環別では、教育(169)、工(145)、応用生物科学(共同獣医)(139)、医(医)(131)は大幅増加、新設2年目の社会システム経営学環(65)、医(看護)(81)、応用生物科学(共同獣医以外)(83)、地域科学(83)は大幅減少。学部(医、応用生物科学は学科)・学環別の増減は応用生物(共同獣医)を除いて前年度と逆の増減。後期は181人(94)のやや減少で4年連続減少。

〈前期日程〉

- 社会システム経営学環(65)は、新設2年目だが大幅減少。志願倍率は5.5倍→3.6倍にダウン。
- 教育(169)は、3年連続大幅減少の反動で激増。募集単位13募集単位中8募集単位が増加。特に、(学校教育教員養成/美術教育)(313)、(学校教育教員養成/理科教育)(274)、(学校教育教員養成/特別支援教育)(256)、(学校教育教員養成/保健体育)(223)、(学校教育教員養成/学校教育一教職基礎)(204)、(学校教育教員養成/英語教育)(200)、(学校教育教員養成/社会科教育)(189)はいずれも激増、(学校教育教員養成/国語教育)(132)は大幅増加。一方で、(学校教育教員養成/技術教育)(35)は激減、(学校教育教員養成/音楽教育)(77)、(学校教育教員養成/数学教育)(83)、(学校教育教員養成/学校教育一心理学)(85)はいずれも大幅減少。募集人員が少ないので、極端な増減が目立った。
- 地域科学(83)は、2年連続増加の反動で大幅減少。
- 工(145)は、3年連続減少の反動で大幅増加。学科・コース別では、8学科・コース中6学科・コースが増加。特に、(社会基盤工)(284)は前年度半減以下の反動で激増、(機械工/機械)(258)は3年連続減少の反動で激増、(電気電子・情報工/応用物理)(224)は2年連続大幅減少の反動で激増、(化学・生命工/物質化学)(121)、(化学・生命工/生命化学)(120)、(電気電子・情報工/情報)(118)はいずれも大幅増加。一方で、(機械工/知能機械)(84)は大幅減少。
- 医(医)(131)は、前年度減少の反動と募集人員が8人(前年度募集人員対比指数122)増加した影響で大幅増加。志願倍率も2年ぶりに10倍を上回った。
- 医(看護)(81)は、2年連続増加の反動で大幅減少、志願者数は2020年度と同数。

- 応用生物科学(共同獣医)(139)は、大幅増加で2年連続増加。志願倍率は5.1倍で、5年ぶりに5倍を上回った。
- 応用生物科学(共同獣医以外)(83)は、大幅減少で2019年度以降前年度の反動による大幅増減が継続。2課程はいずれも減少で、(応用生命科学)(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(生産環境科学)(91)も前年度大幅増加の反動で減少。

〈後期日程〉

- 地域科学(91)は、前年度大幅増加の反動で減少。
- 工(137)は、2年連続減少の反動で大幅増加。学科・コース別では、8学科・コース中7学科・コースが大幅増加。(化学・生命工/生命化学)(169)は3年連続減少の反動で激増、(電気電子・情報工/電気電子)(160)は激増で2年連続増加、(化学・生命工/物質化学)(148)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(電気電子・情報工/応用物理)(147)は2年連続減少の反動で大幅増加、(社会基盤工)(144)は2年連続大幅増加、(機械工/機械)(130)は3年連続減少の反動で大幅増加、(電気電子・情報工/情報)(115)は2年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(機械工/知能機械)(90)は唯一減少で2年連続減少。
- 医(医)(35)は、前年度激増の反動と募集人員が25人→10人と15人(60%)減少した影響で激減。
- 医(看護)(111)は、3年連続増加。志願者数は5年ぶりに200人を上回った。
- 応用生物科学(共同獣医以外)(137)は、2年連続大幅増加。2課程はいずれも大幅増加で、特に(応用生命科学)(156)は60%近い増加で2年連続増加、(生産環境科学)(119)も3年連続増加。